2024年(令和6年)5月16日 木曜日　秋田さきがけ　1874年(明治7年)創刊　第47771号　1892年(明治25年)3月10日第3種郵便物認可　(日刊)

秋田魁新報
発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2024年
2024年(令和6年)
5月16日
(木曜日)

「赤い目」の恐怖、今も

人との距離大きく変化

秋田市新屋町 雄物川

アーバンベア

爪痕 クマ被害者の声から 上

クマが大量出没した2023年、県内では過去最多の70人が人身被害に遭った。秋田魁新報が被害者に行ったアンケートや取材から見えてきた「クマの爪痕」をたどる。3回続き。

■クマ関連記事25面

雄物川の河口に近い秋田市新屋地区で暮らす児玉和彦さん(77)は、昨年10月9日のことをはっきり覚えている。「黒い塊」が自らの方に迫ってきたのは、日課の散歩を終え、自宅に入ろうとした午前9時過ぎだった。「クマがいるなんて思わない。ここは住宅街なんだから」

昨年、県内で人身被害が拡大した要因の一つに、人の生活圏にクマが大量出没したことが挙げられる。県のまとめでは人身被害を受けた70人のうち、「山」で襲われたのは9人のみ。残りは市街地などの「里」だった。かつては山菜採りなどで入った山で襲われるケースが多かったが、近年は逆転。中でも昨年は里での被害が突出した。

児玉さんの自宅周辺は日本海と雄物川、秋田運河に囲まれた島のような地形。それまでクマの目撃はなかった。児玉さんは耳や腕を引っかかれ、約1カ月入院。抵抗した際に右太ももにもけがを負い、今も数十㌢の傷が残る。その日、周辺では児玉さんのほか男女3人も襲われ、別の男性1人も、逃げる際に転倒してけがをした。

襲われる直前に見たクマの目が真っ赤だったことが、最も印象的だったという児玉さん。「彼らも必死なのだろう。もうクマがいない場所なんてないのではないか…」。被害後も近くの広場では子どもたちが遊ぶ姿が見られた。

「被害に遭った人と、遭っていない人で意識が大きく違う」

秋田魁新報が行ったアンケートには、クマの行動に関して「変化」を指摘する声が多く寄せられた。長年新聞配達を続けている北秋田市の佐藤弘明さん(65)は「40年ほど前はクマは人から逃げていた。昨年からは予測不可能になった」。自宅敷地内で襲われた同市の84歳女性は「人間と距離を置いて生きる動物だと聞いていたのに」と明かす。登山道で被害に遭った横手市の75歳男性は「見慣れていて、恐ろしさは知っているつもりだったが、目の前のクマを見たときに不気味さを感じた」という。

被害者が感じる「変化」について、酪農学園大(北海道)の佐藤喜和教授(野生動物生態学)は「人の生活が変わり、クマの行動が変わったということだろう」とみる。

市街地に出没するクマを「アーバンベア(都市型クマ)」と呼ぶ。元々海外で使われていたが、国内で用いられ始めたのは2020年ごろからという。人の生活圏が街に集約されたり、隠れる場所となる空き家が増えたり、室内犬の増加でほえられることがなくなったり―。「追い払われる

クマに襲われた場所に立ち、被害状況を証言する児玉さん。自宅前の道路(左)周辺でも被害者が出た=4月23日、秋田市

原発再エネ「最大限活用」

経産省 基本計画見直し着手

経済産業省は15日、エネルギー基本計画の見直し議論に着手した。2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロにする政府目標と人工知能(AI)時代の電力需要拡大を見据え、再生可能エネルギーと原発を「最大限活用」する方針を掲げる。総合資源エネルギー調査会の

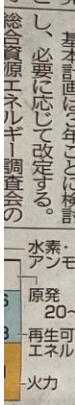
際世論の逆風が吹く。電力の安定供給と脱炭素の両立に向け、難しい判断を迫られる。

■「表層深層」「Q&A」2面

基本計画は3年ごとに検討し、必要に応じて改定する。大きく左右すると強調した。

政府は温暖化対策の国際会議に向け、35年ごろの温室効果ガス排出削減目標を25年2月までに決める。並行して脱炭素戦略「GX(グリーントランスフォーメーション)2040ビジョン」も策定する。今回の計画改定は、これらと足並みをそろえ40年度を見据えた電源構成を検討する。

21年10月に閣議決定した現行計画は、原発を「重要なベースロード電源」と位置付けつつ、東京電力福島第1原発事故の深刻な被害を踏まえ「可能な限り依存度を低減する」と明記。30年度の電源構成目標を火力41%、再エネ36



※経済産業省まとめ、四捨五入のため合計は100%にならない

を見据えた電源構成目標を検討。
に取りまとめる
ガス排出量の実質ゼロ目標や、人
AI)時代の電力需要拡大への対応
が掲げる原発の「最大限活用」に
体化
風力など再生可能エネルギーの導
廃止の流れが強まっている石炭火
比率引き下げ

避難所救急搬送770

能登地震「災害関連死

元日の能登半島地震の後、

もちはもち屋へ!
奥羽住宅産業の
ビックリフォーム
バリトン伊藤さん
フリーダイヤル 0120-444-877
全国リフォーム協議会会員
大曲営業所もご利用下さい
http://www.o-u.jp/

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ポイント予報
凡例 ／時々 ▯のち
気温(℃) 最高／最低 6～12時 12～18時 18～24時 あす0～6時